

2018年度

大学院秋入学一般入試 入学試験要項

修士課程

博士課程（後期）

岡山理科大学
Okayama University of Science

目 次

入試概要	1
募集人員.....	1
入試日程.....	2
修士課程	2
博士課程（後期）	5
秋入学共通事項	7
出願にあたって.....	7
受験にあたって.....	9
入学手続.....	9
入学金・納付金等.....	10

入試概要

募集および選考は専攻毎に行いますが、出願にあたっては系列または講座の選択が必要になります。系列・講座の詳細については2018年度岡山理科大学大学院案内をご確認ください。

募集人員

修士課程 Master's Program

研究科名	専攻名	募集人員
理学研究科	応用数学専攻	各専攻若干名※
	化学専攻	
	応用物理学専攻	
	総合理学専攻	
	生物化学専攻	
	臨床生命科学専攻	
	動物学専攻	
工学研究科	応用化学専攻	
	機械システム工学専攻	
	電子工学専攻	
	情報工学専攻	
	知能機械工学専攻	
	生体医工学専攻	
	建築学専攻	
総合情報研究科	情報科学専攻	
	社会情報専攻	
生物地球科学研究科	生物地球科学専攻	

博士課程（後期） Doctoral Program

研究科名	専攻名	募集人員
理学研究科	応用数学専攻	各専攻若干名※
	材質理学専攻	
工学研究科	システム科学専攻	
総合情報研究科	数理・環境システム専攻	

※募集を行わない専攻がありますので、事前に必ずお問い合わせください。

※他大学からの志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるため、巻末の「事前審査申請書」を願書受付期間開始日の2週間前までに入試広報部まで提出してください。

入試日程

2018年度秋入学の入学試験を下記の日程で行います。

修士課程 Master's Program 博士課程（後期） Doctoral Program

入試区分	願書受付期間(必着)	入試日	合格発表	入学手続
一般入試	2018年7月23日(月) ～8月23日(木)	2018年 8月29日 (水)	2018年 9月1日 (土)	2018年 9月6日 (木)

修士課程 Master's Program

■ 出願資格

- (1)大学を卒業した者、及び2018年8月卒業見込みの者
- (2)学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、及び2018年8月に授与される見込みの者
- (3)外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、及び2018年8月修了見込みの者
- (4)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、及び2018年8月修了見込みの者
- (5)我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6)専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (7)文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8)学校教育法第102条第2項の規程により他の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (9)本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (10)大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）であって、大学院の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

「入学資格の認定とそれに係わる留意事項」

修士課程の出願資格(9)により出願しようとする者は、あらかじめ本研究科において入学資格の審査を行うので、願書受付開始日の2週間前までに次ページ書類を巻末の「事前審査申請書」と一緒に本学入試広報部まで提出してください。

- 1) 入学資格認定申請書
- 2) 最終学歴の成績証明書
- 3) 最終学歴の卒業証明書
- 4) 志望理由書（様式自由）
- 5) 可能であれば、推薦書（所属長が記入したもの）（開封無効）

入学資格審査の認定結果については本人宛に通知します。なお、必要に応じて面接を行うこともあります。

■ 募集人員

各専攻若干名

■ 選考方法

各専攻が指定する専門科目および英語、口頭試問

試験科目	試験時間	配点
1) 専門科目	150分	300点
2) 英語	60分	100点
3) 口頭試問	—	100点
計	—	500点

- ・専門科目について
専攻により、出題科目が異なります。電卓等の持ち込みについても異なります。4ページで確認してください。
- ・英語の試験について
英和辞典1冊の持ち込みが可能です。（電子辞書不可）

■ 入試時間割

時間割	時間
試験場入場完了	9時40分
注意事項伝達	9時40分～
1) 専門科目	10時00分～12時30分（150分）
休憩時間	12時30分～13時20分
2) 英語	13時30分～14時30分（60分）
3) 口頭試問	英語終了後随時～

■ 出願手続き

他大学からの志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるため、出願に先立ち、巻末の「事前審査申請書」を願書受付開始日の2週間前までに入試広報部まで提出してください。

出願手続きの詳細は、9～10ページを参照してください。

■ 出題科目と持ち込みの可否について

	専攻	1 時間目		2 時間目	
		専門科目	関数電卓 持込可否	英語 (注1)	
理学研究科	応用数学	専門基礎 専門科目	(線型代数学、微積分学) の 2 科目 (代数学、幾何学、応用解析学、情報数学の内から 1 科目 選択) 合計 3 科目	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	化学	専門科目	(分析化学、無機化学、有機化学、物理化学の内から 3 科目 選択)	○	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	応用物理学	専門科目	(数学、力学、電磁気学、量子力学、医用物理、物理実験学 の内から 3 科目選択)	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	総合理学	専門基礎 専門科目	(数学、物理学、化学、地学、生物学の基礎的な問題 5 問か ら 1 問を選択) (数学、物理学、化学、地学、生物学から 2 問ずつ出題され た 10 問から 2 問を選択、その内少なくとも 1 問は志望系列 に関連した問を選択すること)	必要な場合に は貸し出す	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	生物化学	専門科目	有機化学、分析化学、生物化学、微生物学、細胞生物学の 5 科 目の内から 3 科目選択	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	臨床生命科学	専門科目	分析化学、生物有機化学、動物生理学、微生物学、生物化学 の 5 科目の内から 3 科目選択	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	動物学	専門科目	動物学 9 問の内から、3 問選択	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
工学研究科	応用化学	専門科目	(物理化学、化学工学、有機化学、生化学、無機化学、分析 化学) 合計 6 科目	○	英語
	機械システム工学	専門科目	機械材料学、エネルギー学、計測・制御工学、機械設計・加 工学の内から 3 科目選択	○	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	電子工学	共通科目 専門科目	数学 電気電子回路、制御工学、コンピュータ工学、電子物性、光・ 電磁波工学 (電磁気学を含む) の内から 2 科目選択 合計 3 科目	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	情報工学	専門科目	数学 (微積分・線形代数)、論理回路、コンピュータ工学、 プログラミング言語 (C 言語) の内から 3 科目選択	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	知能機械工学	専門科目	知能ロボット工学、福祉人間工学、メカトロニクス、ユニバ ーサルデザインの内から 3 科目選択	○	英語
	生体医工学	専門基礎 専門科目	数学、物理、化学、生物から 1 科目選択 生体医工学に関する機械工学、材料工学、情報処理工学、分 子生物学、人間環境科学の内から 1 科目選択	○	英語
	建築学	専門科目	(計画、構造、環境設備) の 3 分野の専門科目	×	英語
総合情報研究科	情報科学	専門科目	(微積分学、線型代数学、電子計算機概論、プログラミング 基礎、アルゴリズムとデータ構造、離散数学 (集合・二項 関係・命題論理・グラフ)、計 6 科目の内から 3 科目選択)	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
	社会情報	専門科目 I 専門科目 II	(東洋史、マーケティング、ファイナンス、経済学、会計学、 政治学、法学、経営科学、統計学、考古学の基礎的な内容の ものを出题した計 10 科目の内から 2 科目選択) (東洋史、マーケティング、ファイナンス、経済学、会計学、 政治学、法学、経営科学、統計学、考古学の計 10 科目の内か ら志望系列に関連した 1 科目選択) 合計 3 科目	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可
生物地球 科学研究科	生物地球科学	専門科目	(生物学、天文・地球科学、地理・考古学から計 12 問出題、 その内から 3 問を選択)	×	英語 (注2) ※TOEIC 判定可

○：可 ×：不可

(注1) 2 時間目の英語は英和辞典 1 冊の持ち込みが可能です。(電子辞書不可)

(注2) 「TOEIC 判定可」について：TOEIC を受験した者は、出願時に TOEIC の成績を証明するものを添付すれば、英語と TOIC の点数 (別途定める計算方法により比較換算した点数) のうち高い方を合否判定の点数として採用します。(応用化学専攻、知能機械工学専攻、生体医工学専攻、建築学専攻は除く) ただし、TOEIC の成績は書類提出日からさかのぼって 2 年以内に受験したものを有効とします。

■ 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者、及び2018年8月までに学位取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び2018年8月に取得見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、及び2018年8月に取得見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、及び2018年8月までに取得見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

「入学資格の認定とそれに係わる留意事項」

上記の(7)により出願しようとする者は、あらかじめ本研究科において入学資格の審査を行うので、願書受付開始日の2週間前までに下記書類を巻末の「事前審査申請書」と一緒に本学入試広報部まで提出してください。

- 1) 入学資格認定申請書
- 2) 最終学歴の成績証明書
- 3) 最終学歴の卒業証明書
- 4) 研究成果報告書
- 5) 研究成果報告書に関する資料（論文リスト、論文別刷、特許、社内レポート、表彰等研究内容がわかるもの）
- 6) 志望理由書
- 7) 入学後の研究計画書
- 8) 可能であれば、推薦書（大学、研究所等の研究指導者が記入したもの）（開封無効）

■ 募集人員

各専攻若干名

■ 選考方法

試験科目	内容
1) 筆記試験	英語 時間 60 分・配点 100 点 (英和辞典 1 冊の持ち込みが可能です。(電子辞書不可)) (TOEIC 判定可) (注)
2) 口頭試問	配点 100 点 修士論文またはこれに代わるものについて、口頭試問を行い研究能力・研究発表能力を調べる。なお、プロジェクター等を使用する場合は、各自準備をすること。

(注)「TOEIC 判定可」について : TOEIC を受験した者は、出願時に TOEIC の成績を証明するものを添付すれば、英語と TOEIC の点数 (別途定める計算方法により比較換算した点数) のうち高い方を合否判定の点数として採用します。

ただし、TOEIC の成績は書類提出日からさかのぼって 2 年以内に受験したものを有効とします。

■ 入試時間割

時間割	時間
試験場入場完了	9 時 40 分
注意事項伝達	9 時 40 分 ~
英語	10 時 00 分 ~ 11 時 00 分 (60 分)
口頭試問	11 時 20 分 ~ (専攻によって調整する場合があります)

■ 出願手続き

他大学からの志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要がある。出願に先立ち、巻末の「事前審査申請書」を願書受付開始日の 2 週間前までに入試広報部まで提出してください。

出願手続きの詳細は、9~10 ページを参照してください。

秋入学入試共通事項

出願にあたって

● 出願前に

他大学からの志願者は、出願手続きをする前に、志望分野の教員の指導が可能かどうか協議する必要があるため、巻末の「事前審査申請書」を願書受付開始日の2週間前までに提出してください。

● 出願書類の作成について

出願書類は注意事項に従って丁寧に記入してください。修士課程と博士課程(後期)の出願書類は異なります。

●：必要 ×：不要

出願書類	本学所定用紙	修士課程	博士課程(後期)	注意事項
1 入学願書 (写真貼付)	有	●	●	写真貼付のこと。裏面に氏名を記入して添付のこと。必ず本人が日本語で記入のこと(履歴を含む)。
2 入学検定料		●	●	35,000円 郵送出願・窓口出願とも振込通知書(コピー可)添付。
3 卒業(見込)証明書		●	×	出身大学において作成したもの。
4 修了(見込)証明書 または卒業証明書		×	●	出身大学院において作成したもの。 出願資格(5)により出願する者は、修了証明書にかえて卒業証明書を提出のこと。
5 成績証明書		●	●	【修士課程】 出身大学の学長または学部長が作成し、厳封したもの。 【博士課程(後期)】 学部および修士課程の成績を証明するもの。(厳封)
6 修士学位論文等		×	●	① 修士の学位又は専門職学位を有する者(取得見込みの者を含む。) ア. 本学大学院修士課程修了者 修士学位論文の要旨(A4版にまとめたもの) (修士論文提出時の要旨のコピーでもよい) イ. 他大学大学院修了者 修士学位論文の写し ② ①以外の者は、研究経過報告書(所定用紙)を提出すること。 なお、①②共に研究発表等の資料があれば、研究業績調書(所定用紙)に添付して、提出すること。 必ず本人が記入のこと。
7 研究計画書・業績報告書		×	●	必ず本人が記入のこと。 入学後の学修及び研究計画の予定を作成すること。

※ 巻末にない所定用紙については、入試広報部に問い合わせてください。

※ 入学願書は「2019年度 岡山理科大学 大学院入学願書シート」を利用し、記入例は「2019年度大学院春入学・秋入学 入学試験要項」P.59～を確認してください。

● 出願の注意事項

1. 出願書類等に虚偽内容や偽造等があった場合には、合格通知後、入学許可後であっても合格、入学を取り消します。
2. 個別の入学資格審査が必要な志願者は、各要項で定めた期日までに所定の書類を提出してください。
3. 受付期間を過ぎた場合、また、提出書類に不備がある場合は受験することができません。
4. 入学願書を提出後に志望専攻・試験区分は変更できません。
5. 一旦提出された出願書類、入学検定料は返還しません。

● 出願方法および入学検定料について

□ 出願方法について

出願は必ず各入試区分の要項で定めた受付期間内（**締切日必着**）に行ってください。出願方法には「郵送出願」・「窓口出願」の2つの方法があります。

1. **郵送出願**：本学所定の封筒を使い、必ず「簡易書留速達」で郵送してください。
2. **窓口出願**：入試広報部に直接持参してください。
 - ・出願期間内に本学に持ち込む場合は、入学検定料の振込を金融機関で行ってから本学に出願書類をお持ちください。願書受付期間最終日に持込出願する場合のみ、入学検定料は現金を持参しても構いません（出願書類と入学検定料を入試広報部へ直接提出してください）。受付時間は、平日（土・日・祝日をのぞく）午前9時から午後5時です。

※出願期間については2ページの入試日程を確認してください。

出願書類の提出先
〒700-0005 岡山市北区理大町 1-1
岡山理科大学 入試広報部 大学院入試 係
TEL (086) -256-8415 FAX (086) -256-9750

□ 入学検定料納付について（出願の前に行うこと）

1. 入学検定料は35,000円です。（海外からの送金は、為替手数料5,000円を追加すること。）
2. 入学検定料は最寄りの金融機関の窓口において、必ず「電信扱」で振り込んでください。ATMでの振込は行わないでください。
3. 入学願書のA票・B票・C票・D票は、**切り離さず**に、必要事項を記入の上、入学検定料を添えて、金融機関に提出してください。
4. 入学願書のA票・B票・C票にある取扱銀行印欄の計3ヶ所に銀行の領収印を受けてください。
A票は本学に提出し、**B票の領収書およびD票は各自で保管してください。**
5. 金融機関での振込は手数料が必要になります（出願者の負担となります）。
6. 一旦提出された入学検定料は、理由のいかんに関わらず返金できません。

□ 受験票の交付について

出願者に後日郵送します。試験日の2日前になっても受験票が届かない場合は、入試広報部（TEL086-256-8415）までお問い合わせください。

受験にあたって

● 受験当日の注意について

1. 試験室の開場時刻は午前9時10分を予定しています。
2. 試験室には所定の時間までに入室の上、指定の席に着席してください。
3. 試験当日には必ず受験票を持参してください。
4. 遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り受験を認めます。1科目でも欠席した場合は全科目無効となります。
5. 携帯電話等の通信機器は試験室では一切使用できません。電源を切ってカバンにしまってください。
6. 時計は必ず持参してください。携帯電話を時計として使用することは認めません。

● 受験時間中

1. 試験室においては監督者の指示に従ってください。
2. 試験中は受験票、時計（計時機能だけの物）、筆記用具、各専攻が許可した英和辞典、電卓等の持込可能品、以外は机上に置いてはいけません。

● 試験会場

1. 本学での試験会場は岡山理科大学A1号館を予定しています。受験室は係員の指示に従ってください。
2. 本学へのアクセスはホームページで確認してください。
3. 会場には駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
会場、集合時刻については、受験票送付時に連絡します。

● 合格発表

合格発表日に受験者全員に合否結果を郵便で発送します。地域によっては2～3日かかる場合があります。

なお、発表後3日たっても書類が届かない場合は入試広報部（TEL086-256-8415）まで問い合わせください。

入学手続き

● 入学手続き

本大学院に必要な入学手続きは以下の3つです。

- ①納付金（入学金、秋学期授業料・秋学期施設設備費）の納入

※合格発表日以降、手続き締切日までの期間が短いのでご注意ください。

- ②必要書類の提出

- ③入学宣誓式への出席

入学手続き（必要書類、入学宣誓式等）についての詳細は、合格者に対して送付する入学手続き書類で必ず確認してください。なお、所定の期限までに手続きを完了していない場合は、入学することができません。また、外国人留学生については査証（ビザ）が発給されない場合は、入学を取り消すことがあります。

修士課程 Master's Program

博士課程（後期） Doctoral Program

入試区分	必要書類の提出	納付金納入手続期限
一般入試	2018年9月6日（木）	2018年9月6日（木）

● 入学辞退

入学手続き（納付金の納入）を行った後に、やむをえない理由によって入学辞退する場合は、所定の期限（9月10日）までに申請を行った者には、納入した入学金以外の納付金を返還します。

2018 年度秋入学 入学金・納付金等

修士課程及び博士課程（後期）の納付金等は下表のとおりとなります。

■ 修士課程

理学研究科、工学研究科、総合情報研究科、生物地球科学研究科

(単位：円)

	入学年次			2年次		
	秋学期 (入学手続時)	春学期	合計	秋学期	春学期	合計
入学金	100,000		100,000			
授業料	400,000	400,000	800,000	400,000	400,000	800,000
実験実習費 (社会情報専攻)	50,000 (25,000)	50,000 (25,000)	100,000 (50,000)	50,000 (25,000)	50,000 (25,000)	100,000 (50,000)
施設設備費 (社会情報専攻)	100,000 (75,000)	100,000 (75,000)	200,000 (150,000)	100,000 (75,000)	100,000 (75,000)	200,000 (150,000)
計 (社会情報専攻)	650,000 (600,000)	550,000 (500,000)	1,200,000 (1,100,000)	550,000 (500,000)	550,000 (500,000)	1,100,000 (1,000,000)

()は社会情報専攻

注1) 入学金は入学年度のみ徴収します。

注2) 修士課程の入学者について、本学学部出身者については入学金を免除します。

■ 博士課程（後期）

理学研究科、工学研究科、総合情報研究科

(単位：円)

	入学年次			2年次		
	秋学期 (入学手続時)	春学期	合計	秋学期	春学期	合計
入学金	100,000		100,000			
授業料	400,000	400,000	800,000	400,000	400,000	800,000
実験実習費	50,000	50,000	100,000	50,000	50,000	100,000
施設設備費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
計	650,000	550,000	1,200,000	550,000	550,000	1,100,000

注1) 入学金は入学年度のみ徴収します。

注2) 博士課程（後期）の入学者について、本学修士課程より本学博士課程（後期）へ進学する者については入学金を免除します。

■ 日本学生支援機構奨学金制度〈貸与制度〉

※お問い合わせ先（学生課 086-256-8442）

受験上および入学後の就学上の配慮等の申請について

障がい等により、受験上の配慮や入学後の就学において特別な配慮を希望する場合、受験生は、以下の手順で事前に相談してください。

①障がい等があり、受験および入学後の就学において特別な配慮を希望する場合

- (1) 願書受付開始日の1ヶ月前までに入試広報部に連絡してください。期限を過ぎると対応しない場合があります。
- (2) 事前相談の連絡はコミュニケーション支援課で行います。相談では、試験当日の配慮だけでなく、志望専攻および必要に応じて健康管理センターと、入学後の就学・生活環境に支障がないか相談を行います。
- (3) 相談時には、ア) 受験上の配慮等申請書 (<http://www.ous.ac.jp/exam/>よりダウンロード)、イ) 健康診断書(病院様式で可)、ウ) 障害者手帳または療育手帳の写し等を提出していただく場合があります。
- (4) 事前相談後、本学から受験および入学後の就学等の対応について連絡します。

②その他 急な事故、疾病等により、受験時に配慮を希望する場合

至急入試広報部に申し出てください。

照会・送付先：岡山理科大学 入試広報部 〒700-0005 岡山市北区理大町 1-1 TEL 086-256-8415

■個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに際し、お知らせいただいた住所、氏名、その他の個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続き、入学者選抜研究と、これらに付随する統計資料作成のために利用します。また、その業務の一部を業者に委託する場合がありますが、岡山理科大学は、これらの個人情報について、責任を持って管理し、目的以外の用途には使用しません。なお、詳細は岡山理科大学のホームページ「個人情報の取り扱いについて」をご覧ください。

お問い合わせ先

岡山理科大学

〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町 1-1

入試広報部

TEL 086-256-8415

FAX 086-256-9750